現場説明書(技術的事項)

工事名 福山市立城東中学校北棟校舎屋上防水改修工事

(●印を適用)

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)」

第9条第1項に規定する対象工事

○ 該当する

● 該当しない

2. 別涂工事

なし___

3. 現場の状況

設計図のとおり

4. 留意事項

- ①工事期間中は、周辺地域、生徒、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、 危険のないよう対策を講じてください。構内管理については学校管理者との協議 ・調整を十分に行ってください。
- ②工事中は学校運営と同時進行となるため、仮囲い等を設置し、事故のないよう十分注意してください。
- ③工事車両の出入り口と生徒・学校関係者の出入り口が重複するため、大型車両等 の出入りには必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてください。
- ④工事関係車両の駐車場については、学校管理者と協議を行い、安全に配慮した駐 車計画を立ててください。
- ⑤墜落災害防止のため、親綱の設置場所は作業範囲をカバーし、移動中も常に安全 を確保できるように計画してください。
- ⑥実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに施工計画書等の承諾 を受けてください。
- ⑦本工事請負人は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。
- ⑧シート防水改修機械的固定工法のアンカー打ちなどの音の発生する作業や、ウレタン防水等のにおいの発生する作業は学校管理者と事前協議の上、生徒・職員に配慮して行なってください。
- ⑨この工事は建設リサイクル法の対象工事には該当しませんが、特定建設資材の再 資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。
- ⑩校舎屋上に太陽光発電設備が設置してあるため、一時撤去及び復旧時期の調整が 必要です。
- ①本工事は、受注者と直接的な雇用関係にある技術者及び作業員等により、次の 全ての工種を施工しなければならない。
 - ・防水工(仮設工事等付帯設備、アスベスト除去工事は除く。)

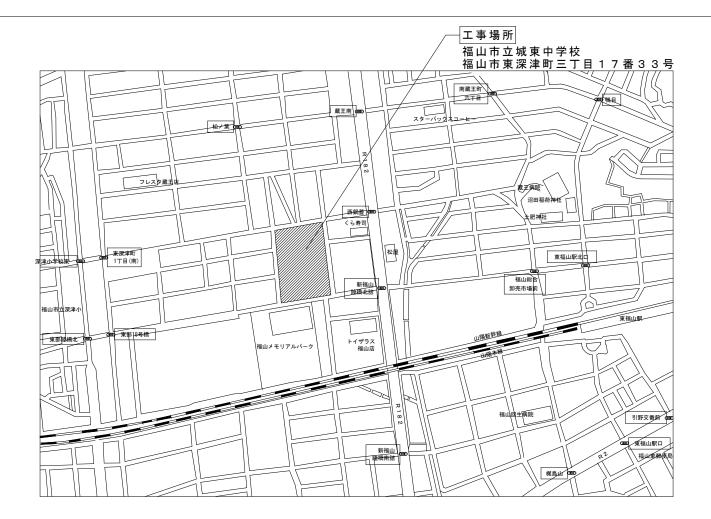
福山市立城東中学校北棟校舎屋上防水改修工事

	図面リスト
図面番号	図 名
1	表紙・目次
2	防水改修工事特記仕様書
3	付近見取図・配置図
4	平面図
5	断面図

A2:100% A3:71%

工事名	短山东立城東山学校北 神 校全民上院北边族							図面NO	
	福山市立城東中学校北棟校舎屋上防水改修工事			福山市教育委員会事務局管理部施設課					
図面名称	表紙・目次	2025年8月	主務	課員	次長	課長補佐	施設課長	部長	1

	項目	特 記 事 項	章	項目	特 記 事 項	章	項目	特 記 事 項
福山市防水改修工事特記仕様書	9 別契約の関連	関連工事との調整	20	工事写真等	工事中写真及び完成写真の撮影は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「営繕工事写真撮影要領」	: £ 8 6 ①) 他の部位との取り	既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修
I 工 事 概 要	工事との調整等	※ 別契約の関連工事受注者が足場などを使用する場合は無償とする。			ものとする。	rb C	合い等	※ 既存のまま ・ 図示
1. 工事名称 福山市立城東中学校北棟校舎屋上防水改修工事	[1. 1. 7]	※ 別契約の関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行い、監督員の調整に協力し、			完成後外部から検査・確認する事が出来なくなる部分、及びその他監督員が指示する箇所は、適切		[6. 1. 3]	
2. 工事場所 福山市東深津町三丁目 1 7 番 3 3 号 3. 建物概要 城東中学校:北棟校舎	[2. 2. 1]	当該工事関係者とともに円滑な施工に努める。			真等を整備するものとする。	修 (2)	シ 軽量鉄骨天井下地	あと施工アンカーの施工後の確認試験
79.本エアは、40.1本以首	10 施工中の安全確保	・ 労働安全衛生法に基づく指名	@) 情報共有システム	本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより	- 事	[6. 6. 4]	・ 行う (試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所 ・) (確認強度 ※改修標準仕様書6.6.4(1)(かによる ・)
4. 工事種目 防水改修	[1. 3. 7]	・ 本工事は、交通誘導員として 人を見込んでいる。		10.000	化を図る情報共有システムの対象工事である。			○ 行わない
5. 別途工事 なし		交通誘導員の配置については、実施伝票(原本)および配置状況のわかる立会い写真の撮影を行い、			本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス	是供者		
※ 本工事の工期は工事検査期間としての14日を含んでいる。		監督員に提出する。			との契約は受注者が行い、利用料を支払うものとする。		モルタル塗り	モルタル ※ 現場調合材料 → 既調合材料(材料 JIS A 6916 建築用下地調整塗)
※ 契約締結後 1 4 日以内に実施工程表を提出する。 ※ 本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。	O EXA FRANCIL	(CER文制 -) (広信外刊) 連続せた 大田 1里接 + 1 位 ・収 ト フ			運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領(建築工事)及び「	青報共	[6: 6: 4]	
※ 本工事は、AZE/FO/JOCKRE E READ C いる。 ※ 本工事は、受注者と直接的な雇用関係にある技術者及び作業員等により、次の工種を全て施工しなければならない。	11 騒音・振動の防止	低騒音型・低振動型建設機械を使用し、環境対策に努める。			有システム利用手引(建築工事)」によるものとする。	- 0)下地調整、	参替え種別がRB種の場合の既存塗膜の除去範囲
・防水工(仮設工事等付帯工事、アスペスト除去工事は除く。)	(12) 環境への配慮	化学物質を放散させる建築材料等			· 発注者指定型	/ 0	素地ごしらえ	※ 劣化部分は除去し、活膜部分は残す・・
Ⅱ 建築工事仕様	[1. 4. 1]	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する品質及び性能を有すると共に、			共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。	菱	[7. 2. 1~7]	下地調整、素地ごしらえ
1. 共通仕様(最新版)		次の(1)から(4)を満たすものとする。			受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記	厳した 啓	[7. 3. 1~7]	下地面の種別 塗替え 新規 ひび割れ部の補修
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築改修工事標準仕様書(建築工		(1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクル			工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる。	事		下地調整の種別 素地ごしらえの種別 ー
事編) 令和4年版(以下「改修標準仕様書」という。)による。ただし、改修標準仕様書に規定されている項目以外は、国土交通省大 臣官房官庁営繕部監修、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版(以下「建築標準仕様書」という。)による。また、石総		ボード、その他の木質連材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材			受注者希望型(契約時の請負金額が500万円以上のものに限る)			木部
会有建材の除去及び処理については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、建築物解体工事共通仕様書 令和4年版(以下「解体工事		料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。			工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。			鉄銅面 (DP) ※RB種 · B種 -
共通仕様書」という。)による。		(2)接着剤及び塗料にトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。			本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨	ž		<u> 亜鉛めっき面 </u>
		(3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジーn-ブチル及びフタル酸ジー2-エチルヘキシル等を含			申し出て、本システムを利用するものとする。			モルタル面、せっこうプラスター面
(1) 官公署手続き		有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。			その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むもの	٤١.		コンクリート面(DP以外)
受注者は関係官公署への必要な手続きを代行する。(官公署手続きは監督員の承諾後とする。) (2) 地元企業及び地場製品の活用		(4) (1) の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアル デヒド、アセアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用した			本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。			A L Cパネル 押出成形セメント板面 (DP) ・RB種 ・R C種 ・A種 ・B種 ・・行う
受注者は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。		ものとする。	0 0	騒音・粉じん等の	騒音・粉じん等の対策 ・ 防音パネル ・ 防音シート			コンクリート面
(3) 疑義に対する協議等		また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」 とは次		対策	防音パネル、 防音シートを取り付ける足場の設置範囲 ※ 工事に必要な範囲			せっこうボード面、その他ボード面 ※RB種 ・ ・A種 ・B種 / -
設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取り合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは		の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。	90:	[2. 1. 3]				
不都合が生じた場合は、監督員と協議する。		①建築基準法施行令第20条の第7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアル デヒド発散建築材料以外の材料	設 ②) 足場等 [2.2.1]	※ 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドライン(-	(請止め塗料塗り(7.4.2~3)	錆止め塗料塗りの種別 塗料の種別 工程の種別
2. 特記仕様		アニト死政延来付料以外の付料 ②建築基準法施行令第20条の第7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料	- a	[2, 2, 1]	別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方3 又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。	.	[7.4.2~3]	鉄銅面 SOP 新規見え掛り ○A種 / ※A種・
(1) 章、項目は番号に〇印のついたものを適用する。		③建築基準法施行令第20条の第7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料	7		内部足場 ・ 設置する (※脚立、足場板等・・) ・ 設置しない			新規見え隠れ ※B種・
(2) 特記事項は ① 印のついたものを適用する。		④建築基準法施行令第20条の第7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料			材料、撤去材等の運搬方法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ※D種 ・ E種			<u>塗替え</u> ※C種 ・
● 印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。		国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)に基づき制定された。「中島県がリーン勝る大学・に掲載されている日見については、他の特別東海頂が図示する。		Stay = +	. 60 (± 7 /250 mb)		1	EP-G 新規見え掛り ・A種 ※B種 ※A種・
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		れた「広島県グリーン購入方針」に掲載されている品目については、他の特記事項及び図面表記の 範囲内で、環境負荷を低減できる材料を優先的に選定するよう努めるものとする。	3) 監督員事務所 [2.4.1]	 ・ 設ける(m²程度) ○ 設けない ・ 備品等() 		1	<u>新規見え隠れ</u> <u>※B種・</u> 塗替え ※C種・
(3) 付記事項に記載の[] 内衣小曲方は、「以際保年は保書」、() 内衣小曲方は、「建定保年は保書」、() 内衣小曲方は、「解体工事共通仕様書」、の当該項目、当該図又は当該表を示す。				22 13	munn V \		1	空盲な 次で程・ DP 新規 7.4.2(1)(イ)(a)による ・ A種・
(4) 材料および製造所等の記載順序は不同である。	③ 材料の品質等	材料・機材等の品質及び性能	4	受注者事務所等	・ 敷地内へ建てることができる・ 敷地内へ建てることができない		1	塗替え 7.4√2(1)(イ)(b)による · A種(下地調整RA種)
章 項目 特記事項	[1. 4. 2]	(1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能		[2. 4. 1]				・ B種 (下地調整RB種)
対 に 中 切 ① ① 適用基準等 ・公共住宅建設工事共通仕様書 (令和元年度版)		を有するものとする。 (2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使) 工事用水	横内既存の施設 ・ 有償で利用できる(副メーター設置等)		1	亜鉛めっき銅面 SOP 新規鋼製建具等 ※A種 ・B種 ・A種 ・
・ 公共任宅建設 → 予通性検書 (令和元年度版) - 建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修 (令和4年版)		(2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同寺品を使用するものとし、同寺品を使用する場合は監督員の承諾を受ける。		- 十字ボル	構内既存の施設 ・ 有償で利用できる (副メーター設置等) ・ 無償で利用できる ・ 利用できない 		1	新規型製工具等 ※A種・B種・A種・ ・B種・
□ 対応末工事(株平市・株園 画工 X 四百 A 四百		(3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法と			O most commercial control of the con			- 別次 くい 心 塗替え
↑ 並築工事安全施工技術指針 建設大臣官房官庁営繕部監督課長通達		する。		工事用電力	構内既存の施設 ・ 有償で利用できる ・ 無償で利用できる ・ 利用できた		1	EP-G 新規網製建具等 ・C種 ・A種・
・県産木材の利用促進に関する指針		(4) 本工事に使用する材料のうち、(5) に指定する材料の製造業者等は、次の①~⑥の事項を	🤈	安全対策	敷地内の工作物は、必要に応じて養生を行い、被害を及ぼした場合は受注者の責任に於いて復用	lする。		新規その他
理 単 単 単 単 単 単 単 単 単		満たすものとし、その証明となる資料(外部機関が発行する証明書の写し)を監督員に提出			・ 工事中は生徒等施設利用者の安全に努め、仮囲い等の適切な措置を図る。○ 清神は3.1月2年は、落下時は対策の支付の分替における。			<u>塗替え </u>
事 ② 監理(主任)技術者 受注者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名、工期、 写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。		して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合はこの限りで はない。			○ 建物出入り口には、落下防止対策及び安全対策を講じること。			対別
9		①品質及び性能に関する試験データを整備していること。	a 0	降雨等に対する	※ 改修標準仕様書3.1.3(5)(7)~(f)による。			
3 電気保安技術者 ※ 配置する ・ 配置しない		②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。	RE	養生方法 [3.1.3	31	3	仕上げ塗料塗り	塗装の種類 生装面 工程 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
[1.3.3]		③安定的な供給が可能であること。	7k				[7. 5. 2~7. 12. 2]	│ <u>塗替え</u> 新規
(4) 施工管理 受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。		④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。	改 (2)	既存防水の処理	既存保護層の撤去 ・ 行う (範囲 ※ 図示 ・) (・) 行わない (・) 行わない (・) 行う (範囲 ※ 図示 ・) ・ 行わない			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
[1.3.1] ※ 施工体制台帳(建設業法等に従って作成し、写しを提出する。)		⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。	條	[0.1.4] [0.2.0, 4,	既存露出防水層を耐なというで、MAAS ・ MAASI ・ MAC ・ MADI ・	_4X)		本料の種類 ※1種 ・2種 数銅面 ※B種 ・ ・A種 ※B種
[1.1.5] ※ 施工体系図 (建設業法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。)		(5)製造業者等に関する資料の提出を定める材料] <u> </u>		minute mi	.		<u> </u>
		無収縮グラウト材 ルーフドレン	<u>+</u> 3	既存下地の処置	既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 図示。図示が無いものは監督職員と協議する		1	(銅製建具以外)
(5) 工事実績情報の登録 ※受注者は、次表に従い、工事実績情報を登録する。		乾式保護材 吸水調整材	*	[3. 2. 6]	設備機器架台、配管受部、パラベット、貫通パイブ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口		1	亜鉛めっき鋼面 ※A種・ ※B種・
[1.1.4] 登録内容について、あらかじめ監督員の承諾を受けたのちに、次表の期間内に登録申請を行う。		既調合目地材 防水剤 既調合モルタル 現場発泡断熱材			部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※ 図示。図示が無いものは監督職員と協議する		1	・クリアラッカー塗り (CL) 木部 ・A種 ※B種 ・A種 ※B種
ただし、期間には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始の閉庁日を除く。		※側ロモルノル 現場発光間照例	1		合成高分子系ルーフィングシート防水又は塗膜防水を行う場合、出隅は通りよく 45°の面取りとし 入隅は通りよく直角とする。	``	1	・クリアラッカー塗り(CL) 木部 ・A種 ※B種 ・A種 ※B種 ・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り ・A種 ※B種 ・A種 ※B種
請負金額 エ事受注時 登録内容の変更時 エ事完成時 500万円以上 契約後10日以内 変更契約後10日以内 エ事完成後10日以内	(4) 石綿含有建材の	調査	4	合成高分子系ルー	防水層の種別		1	(NAD)
	調査	※ 石綿含有建材の事前調査		フィングシート防水	工法 種別 高日射反 備考			・耐候性塗料塗り (D/P) 鉄銅面 — — —
変更登録は、工期、技術者等に変更が生じた場合に行う (請負代金のみ変更の場合、登録不要) ※ 条件後は連われて発信されたことを証明する条料を貯板品に増出する	[1. 5. 1]	工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。		[3.5.2~4]	対率防水 → SAS ・ S_E2 ・ 海田オス ・ 粉与林墨 ・ 一 かける ・ かけなし	-	1	上塗り等級()級
※ 登録後は速やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。 なお、変更時と工事完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できる。(登録要)		賞与資料(・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象(アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、		[表3.5.1~3]	・S4S ・S-F2 ・適用する 脱気装置 ・設ける ・S-W2 ・適用する 改修用ドレン ・設ける		1	亜鉛メッキ銅面 ― ― ― 上塗り等級()級
でい、久入可モエデル外のVipi// IVロIに向にない第目は、久又可U技出を目的しても。 (宣珠安)					 S3S S-F1 ・適用する ・設気装置 ・設ける ・設ける ・設ける ・設ける 		1	工学り号級
		分析方法 (定性) JIS A 1481-1 探取箇所 · 図示 ・			S-F2 ③適用する		1	び押出成形セメン ·B-1種 ·B-1種
(6) 発生材の処理 ・ 引渡しを要するもの (S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様		1	
- 現場において再利用を図るもの () - 再資源化を図るもの	15 施工数量調査 [1.6.2]	調査範囲 ※ 外壁(庇、笠木共) ・ 図示 調査方法 ※ テストハンマーによる打診及び目視 ・ 図示			※ 非歩行用 ・ 軽歩行用 S-F2の立上り及び平場部の工法		1	○つや有合成樹脂エマルション コンクリート面 ②B種 · ・ ・ A種 ・ B種 ペイント塗り (EP-G) モルタル面 ②B種 · ・ ・ A種 ①B種
・ 再資源化を図るもの ・ アスファルトコンクリート ・ コンクリート ・ 木材	[1.0.2]	調査方法 ※ アストハンマーによる打診及い目視 ・ 図示 外壁調査は、外壁改修フロー図に対応する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ	ı		S - F 2 の立上り及び平場部の工法 ※ 接着工法(立ち上がり及び平場面のシートの厚さ ※ 1.5mm ・2.0mm)			ペイン/塗り(EP-G) モルタル面 (2018種・・・A種・D種 せっこうプラスター面 ※B種・・・A種・B種
・コンクリート及び鉄からなる建設資材		及び雨漏りの有無についての位置並びに数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。調査結果により、適切			,		1	<u>せっこうボード面 ※B種・・・A種・B種</u>
・ 上記以外のものはすべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(以下		な工法を選定し報告すること。また、その報告書は、結果を立面図等に記載し集計表を添えて監督員に	5	塗膜防水	防水層の種別		1	屋内木部 ※B種 · ※A種 ·
「建設リサイクル法」という)、「資源の有効な利用の促進に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃		提出する。(必要に応じ写真を添付する)		[3. 6. 2、3]	工法 種別 仕上塗料 高日射反 様常 備考 射率防水		1	屋内鉄鋼面 ※B種・・・A種・B種 B ・ B · B
に関する法律」その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適正に処理する。	16 調査のための破壊部	分 補條方法 ※図示			種類 使用量 射率防水 ・POX ※X-1 ※2成分形アク ※主材料の ・適用する 脱気装置		1	屋内亜鉛めっき面 ※A種 ・ B種 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
※ 建設副産物情報交換システム (COBRIS) (財) 日本建設情報総合センター	の補修	補修範囲 ※図示			・X-2 リルウレタン 製造所の仕様 ・設ける・設	けない	1	(EP)
本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた	[1. 6. 3]				樹脂系・改修用ドレン		/	・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC) ・A種 ※B種 ・A種 ※B種
場合は速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。	17) ++44-1				・ ふっ素樹脂系 ・ L 4 X ・ X − 1 ・ アクリルシリ ※主材料の (・適用する 脱気装置	けない	/	・ステイン塗り・ピグメントステイン塗り・ナイルスティン塗り
また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入 (搬出) する場合は、次表により計画書 (実施書) を提出する。なお、これにより難い場合は、監督員と協議する。	① 技能士 [1.7.2]	技能士においては、積極的な活用を図ること。 工事種目 技能検定職種 技能検定作業	1		・L4X ・X-1 ・アクリルシリ ※主材料の ※ 3 ※ 3 ※ 3 ※ 3 ※ 3 ※ 3 ※ 3 ※ 3 ※ 3 ※	けない	/	・オイルステイン塗り (OS) ・ A種 ※B種 ・ A種 ※B種
を提出する。 かお、これにより難い場合は、 監督界に 100種する。 施工 計画 時 エ 事 完 了 時		仮設工事 とび とび作業]				/	AT WORT OUT WORT
搬入 再生資源利用計画書 再生資源利用実施書		防水改修工事 防水施工 アスファルト防水工事作業					/	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(コンクリート面、モルタル面、せっこうプラスター面、
搬 出 再生資源利用促進計画書 再生資源利用促進実施書		ウレタンゴム系塗膜防水工事作業			2. U. Minker to printer		/	せっこうボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のしみ止め
※ 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島		アクリルゴム系塗膜防水工事作業 合成ゴム系シート防水工事作業	5) シーリング [3.7.2~3、3.7.7]	シーリング改修工法の種類シーリング充填工法・シーリング再充填工法・ 拡幅シーリング再充填工	*	/	※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
果産業廃棄物理立税が課税される。なお、本工事では広島県産業廃棄物理立税相当額を含んでいる。		古成コム系シート防水工事作業 塩化ビニル系シート防水工事作業		[0.7.2 -0, 0.7.7]	・ ブリッジエ法 ・ シーリング再元項工法 ・ 払幅シーリング再元項工	_	/	合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしみ止め
		セメント系防水工事作業			ボンドブレーカー張り ・ 適用する ・ 適用しない		/	※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
⑦ 工事及び完成写真 分類 規格 機影枚数 提出部数		シーリング防水工事作業			エッジング材張り ・ 適用する ・ 適用しない		/	
着 手 前 サービス判程度 (カラー) 必要に応じた数 1		改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 FRP防水工事作業			シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による		1/	
工 事 中 サービス判程度 (カラー) 必要に応じた数 1		FRPDが工事作業	1		ト表以外は、収修標準は練書表3. 7. Iによる 施工箇所 シーリング材の種類(記号)		/	
完成時 サービス判程度 (カラー) 各 室 4 面 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		大字 大官 大官作業			- / - / - / - / - / - / - / - / - / - /	<u> </u>	/	
		タイル張り タイル張り作業	4			<u> </u>		
着手前・工事中写真 ※ A4判印刷、若しくはA4判写真帳		塗装改修工事 塗装 建築塗装作業			仕上げを行わない施工箇所	/		
完成時写真 ※アルバム(A4判程度) ・ 写真帳(検査後14日以内に提出する。) 原版の提出 ※する (※完成時のみ・全て) ・ しない	18 化学物質の濃度測定	測定対象室及び測定箇所数は図示による。			図示による ・ 打継目地 シーリング材の目地寸法 ※ 改修標準仕様書3.7.3(1)による ・	/		
(電子データ形式等は、監督員の指示による。)	[1.7.9]	湖定時期。測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定個所数等は図示による。			接着性試験 ※ 簡易接着性試験 引張接着性試験	/		A2 : 100%
		測定結果は、監督員に報告する。				/	1	A3 : 71%
(8) 完成時の提出図書 速やかに次の図書を提出する。				1	1	V	1	1
[1.9.1~3]	19 中間検査	※行う(回数及び時期については監督員の指示による)	_	+ -			4	図面NO. 図面NO.
・ A 3 判を 2 つ折りにして製本 1 部 (・) 竣工図電子データ (竣工図電子データ作成要領による。) 一式	[1. 8. 2]		エ	事 名	福山市立城東中学校北棟校舎屋上防水改修工事		福山市	ī教育委員会事務局管理部施設課 ├─────
・			L					
 保全に関する資料 						_		2
			図品	面名称	│ │ 防水改修工事特記仕様書 202	5年8月		
				ᆈᇻᆌ	ᅟᄢᄭᅅᅝᅩᅗᇄᇟᄔᆥᄚ ᅟᅟᅟ	∨ ⊤ ∪Л		



付近見取図 Non Scale

建築物の概要

建架物の概要	
名 称	福山市立城東中学校北棟校舎
新築工事の着工日	1993年11月1日
住 所	福山市東深津町三丁目17番33号
耐火	・一耐火 ・準耐火 ・その他
構造	・木造 ・R C造 ・S造 ・その他
延べ面積	1, 159㎡ (整数)
階数	地上3階
解体の作業の対象 となる床面積の合計	m ² (整数)

工事範囲:校舎屋上、バルコニー指示範囲

改修内容

既存防水:合成高分子ルーフィングシート防水軽歩行用塗装仕上

指定箇所:塩ビ系シート防水(S-M2・S-F2)、ウレタン塗膜防水(X-2)改修

施工時は、安全対策用親綱設置、墜落制止用器具を使用すること。(金具取付アンカー箇所補修)

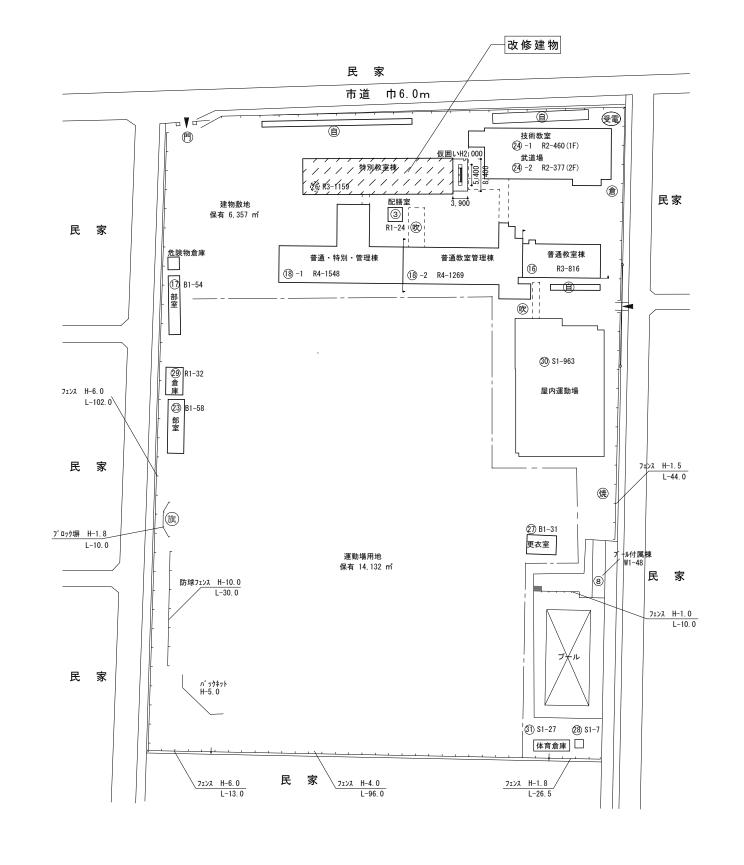
その他

昇降用(先行足場900枠 階段共), 養生シート張り

渡り桟橋設置

※足場撤去時、壁ツナギアンカー箇所補修

鋼製仮囲い、施錠可扉付仮囲いH2000設置



配置図 S=1:700



工事名	短山本立城東山学校 北 棟校全民上院 北 池族	山市立城東中学校北棟校舎屋上防水改修工事 福山市教育委員会事務局管理				
	福山川立城宋中子校北保校告崖工防小以修.	福山川 教育安良云争伤问官 连 叩 爬 放 床				
図面名称	付近見取図・配置図	2025年8月		3		

Ф

(

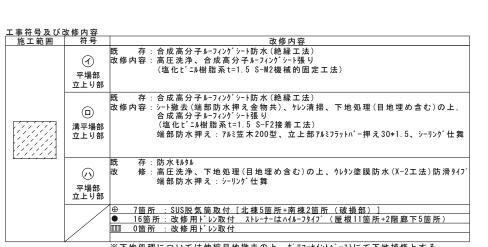
₿

(A)

工 事 名 福山市立城東中学校北棟校舎屋上防水改修工事 図面名称 平面図 2025年8月

平場部 立上り部 既 存:合成高分子ルーフィングシート防水(絶縁工法) 改修内容:シート撤去(端部防水押え金物共)、ケレン清掃、下地処理(目地埋め含む)の上, 合成高分子ルーフィングシート張り (塩化ピニル樹脂系t=1.5 S-F2接着工法) 溝平場部 立上り部 端部防水押え:アルミ笠木200型、立上部アルミフラットバー押え30*1.5、シーリング仕舞 修:高圧洗浄、下地処理(目地埋め含む)の上、ウレタン塗膜防水(X-2工法)防滑タイプ 端部防水押え:シーリング仕舞 \bigcirc 平場部 立上り部 ⊕ 7箇所: SUS脱気筒取付 [北棟5箇所+南棟2箇所(破損部)]
● 16箇所: 改修用ドレン取付 ストレーナーはハイルーフタイプ(屋根11箇所+2階廊下5箇所)
□□□ 0箇所: 改修用ドレン取付 ※下地処理については伸縮目地撤去の上、ポリマーセメントペーストにて下地補修とする。 ※工事受注者は、工事完成時に防水保証書(10年間)を提出すること。

9, 500	47774-248 14.95 3420-4020	10 株で定	77.8 Add	核风牵敲管	THE DEST.	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	300-0-84	
© 002 -		ES M		700-90				
	₿)						



0

4, 400

4, 400

4, 400

(1)

(4)

4, 400

Exp. J取外し、復旧、シーリング仕舞

4, 400

40, 080

2 階平面図 S=1:200

(

- 4 to 151 cc pri

2, 800 **③**

4

4.400

4, 400

 $igoreal{\triangle}$

4, 400

3

4, 400

②

 \oplus



ル 行取外、復旧

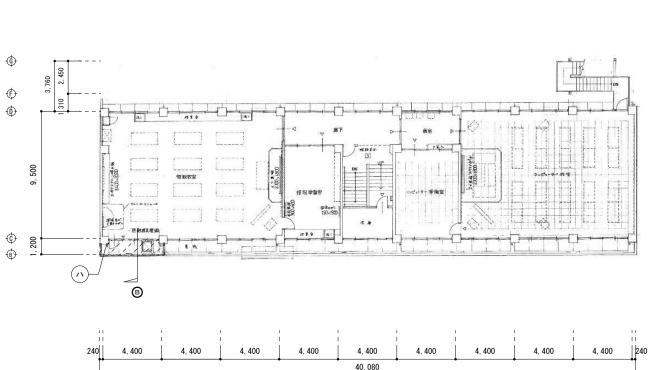
©



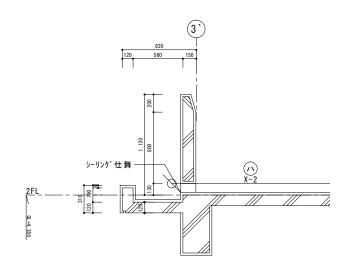
(Ф

900

(₿

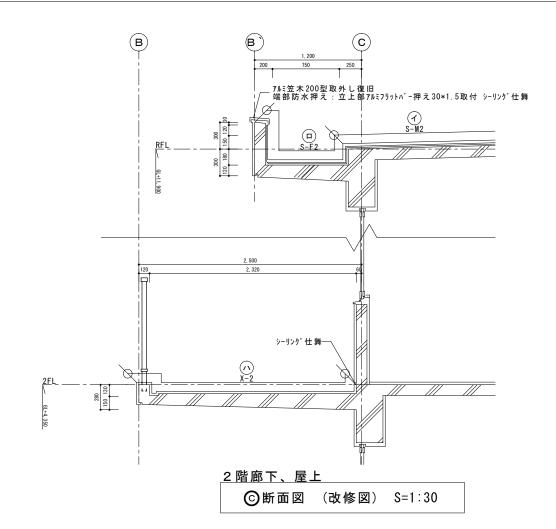


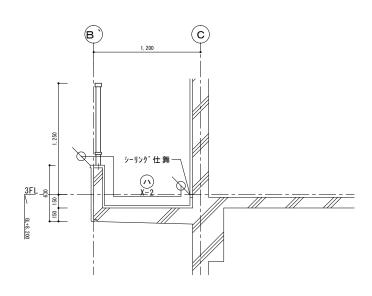




渡り廊下

| |※下地処理については伸縮目地撤去の上、ポリマーセメントペーストにて下地補修とする。 |※工事受注者は、工事完成時に防水保証書(10年間)を提出すること。





> A2:100% A3:71%

工事名	福山市立城東中学校北棟校舎屋上防水改修。	エ事	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面NO.	
図面名称	断面図	2025年8月		5	

参考数量書

§工事名称 福山市立城東中学校北棟校舎屋上防水改修工事

§工事場所 福山市東深津町三丁目17番33号

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく 参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。
 - ※「建築数量積算基準·同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市立城東中学校北棟校舎屋上防水改修工事

工事場所 福山市東深津町三丁目17番33号

【工事概要】 防水改修・・・一式

【建物概要】 城東中学校:北棟校舎 工事費内訳

1

名称	数	量	単位	金額	備	考
直接工事費						
直接工事費		1				
		1	式			
∄ -						
共通費						
共通仮設費						
		1	式			
現場管理費						
		1	式			
一般管理費等						
		1	式			
∄ †			1/4			
工事価格						
		1				
消費税等相当額			式			
		1			消費税率 10 %	
工事費			式			
		1				
			式			

工事種別内訳

2

	T					T	
名 称	数	量	単位	金	額	備	考
直接工事費		1					
計			式				
н							

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
北棟			1					
計				式				
μ								

北棟								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
直接仮設								
			1	式				
防水改修			1					
			1	式				
発生材処理								
			1	式				
計								

北棟					
科 目 名 称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1			
		1	式		
計					
防水改修	撤去				
BJ/NGKIB	JHA ZA	1			
防水改修	改修		式		
		1	式		
計			24		
発生材処理	運搬	1			
		1	式		
発生材処理	処分	1			
計			式		
HT					

北棟		直	直接仮設								
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
墨出し (屋上防水改修)				500	m²						
養生(屋上防水改修)	露出防水・簡易防力	k(塗膜・シート)		619							
整理清掃後片付((屋上防水改修)	ナ 露出防水·簡易防z	水(塗膜・シート)		619	m²						
) 掛払い手間 基本			65. 9	m²						
20m未満 メッシュシート張り	修理費 安全手摺 防炎性能 JIS A 8 掛払い手間、賃料	952 I類 修理費		87. 8	m²						
親綱設置	基本料 運搬費含む 安全対策費 アンカー			1	m²						
荷揚げ費	16t吊り オペ 標準	レータ付き 賃料		1	式						
計					式						

北棟	ず 貝		防水改修					撤去				
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考	
既存防水層撤去	シート防水層 グ共)含む	防水押え金物撤去(シーリン 集積共		143								
EXP. J取外し復旧					m²							
				1	式							
アルミ笠木	アンカー共											
取外し復旧				1	式							
取外し復旧				1	2							
計					式							

北棟		ß	坊水改修	•				改修				
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考	
高圧水洗浄	150~200kg/cm2											
				529	2							
下地調整	既存シート防水				m²							
(SM-2下地)	浮き・継ぎ目等剥離	補修		1								
工作部事	الله ° د ایرونی استان کا الله	四如子丐会+			式							
下地調整 (SF-2下地)	ポリマーセメントペースト 出 ケレン清掃	隣部囲取合む		143								
(== = , ==,					m²							
下地調整(かかけった工作)	ま。リマーセメントへ。一スト 目	地埋め、出隅部		110								
(ウレタン防水下地)	面取等含む			119	m²							
シート防水	S-M2(機械的固定工法	失)										
塩化ビニル系t1.5				410	m²							
シート防水	S-F2(密着工法)				m							
塩化ビニル系t1.5				143								
ウレタン系塗膜防水	立上り				m²							
リレタン常室膜奶水 X-2	WE9			6								
					m²							
ウレタン系塗膜防水 X-2	軽歩行 防滑 平場			113								
X-2				113	m²							
防水押えアルミフラット	30*1.5											
バー(材工共)	ジョイント,ビス含む			104								
SUS脱気筒	シーリング 共材工共				m							
				7								
7-16-11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	404713 1°134 2° 4	.			か所							
改修用ドレン φ75	縦引き ドレンキャップ含	ST.		11								
シート用					か所							
改修用ドレン	縦引き ドレンキャップ含	ŝt		_								
φ 75 ウレタン塗膜用				5	か所							
シーリンク゛仕舞	変成シリコーン系 (MS-2)											
				113								
 計					m							
								1				
								1				

北棟		<u> </u>	発生材処	理				運搬						
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考			
発生材積込み														
				0.4	m3									
建設発生材運搬費	廃プラ				1110									
				0.4	_									
建設発生材運搬費	混合廃棄物				t									
				0.1										
計					t									

<u> </u>	ず 貝 ハ	<u> </u>	発生材処	処分							
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
建設発生材処理費	廃プラ			0. 5							
建設発生材処理費	混合函棄物				t						
建 政元工机 尼 廷貞	此口 先来10			0. 1							
計					t						

								I			
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
成形鋼製仮囲い H=2.0m	設置費 撤去費 是 供用賃料 修理費			16. 2							
	90日	产		10. 2	m						
計											